

第1回倫理委員会議事録

日 時：令和6年5月27日（月）午後5時00分 開会

場 所：短大部会議室

出席者：稲垣倫理委員長、内海教授、相原准教授、丸山教授（心身科学部）
中村教授（歯学部）、井上（記録）、大野

稲垣委員長が議長となり、下記のとおり議事進行が行われた。

【審議事項】

1. 倫理審査

申請13題が修正後承認の審査結果であった。

〔主な審議指摘内容〕

○全体にわたって次のことを統一することとした。

英数字は半角、かっこは全角、年月日は西暦、虫歯と歯茎は「う蝕（虫歯）」「歯肉（歯茎）」と明記、参考文献の記載は短大紀要の規定に従って修正。

○受付番号24-002

- ・研究対象者は愛知学院大学短期大学部リカレント研修生及び、歯科衛生学科学生である旨、補足があった。
- ・P4. 研究資料の情報管理責任者を「犬飼順子」から「後藤君江」に修正。
- ・丸山教授より、利益相反性について「短期大学部に対して研究費の共有はないか」との質問があり、「そのようなことはない」旨、述べられた。
- ・稲垣教授より、鼻洗浄器の機能について説明があり、200ccのスクイズボトル式で、市販で販売されているものと殆ど機能面に変わりがない旨、述べられた。
- ・中村教授より、学会発表について、どの学会で発表するか質問があり、歯科の学会での発表を検討している旨、述べられた。理由として、2019年に日本耳鼻咽喉科学会が疫学調査を実施し、49.2%の人に鼻アレルギーがあることが報告されている。歯科患者の2名に1人が何らかの鼻アレルギーを持ち、鼻炎につながる人が多いのではないかと着目しているとのことであった。

○受付番号24-003

- ・調査期間について質問があり、2026年6月1日まで調査を継続する旨、述べられた。
- ・稲垣教授より、対象歯科医院の数について質問があり、500件以上を検討している旨、述べられた。また、歯科の臨床のデータにばらつきについて懸念される旨の質問があり、調査数が少ないと偏りが出てしまうため、多くの情報を基に精査する旨、述べられた。
- ・稲垣教授より、データのばらつきを抑えるために、認定制作を行う歯科衛生士が集まり、意見交換や情報共有を通じて手順の標準化を進めるようにとの提案があった。
- ・中村教授より、受け手（協力者）の患者として相加をみるには説明書がない旨、指摘があり、協力者への説明文章（6点計測）を記載することとした。
- ・丸山教授より、Googleフォームを匿名化すると、プローピングの所見が入れられない旨、質

間があり、Googleフォームと口腔内所見の紐づけ方法について記載をすることとした。

- ・文中の「口腔所見」を「口腔内所見」に統一。

○受付番号24-004

- ・申請者より、昨年度の委員会に提出しており、赤字箇所の修正を行った旨、説明があった。
- ・対象者に「2023年度承認受けたデータ + 2024年以降」のデータである旨、追記する。
- ・P4. 研究対象に「2020年度以降の本学の学生」および、内訳（2022年度～2024年度）を追記。

○受付番号24-005

- ・「歯牙形態」というワードを用いない。
- ・P3. 所属調印を記載。
- ・P4. 「スケーリングおよびルートプレーニング」を「スケーリング・ルートプレーニング」に修正。
- ・分析手法はKH Corderの使用を検討。
- ・文中「SRP」を「スケーリング」に統一。

○受付番号24-006

- ・P4. 「しかし、当該分野における歯科衛生士の～」を「しかし、当該分野における若年層や歯科衛生士の～」に修正。
- ・稲垣教授より、対象高校の生徒へ喫煙状況を質問できないことから、タイトルを「高校生の喫煙への認識に関する研究」とし、中身に歯科衛生士や歯科衛生士を目指す学生の喫煙状況を加える旨、提案があり修正することとした。
- ・P15. 性別の「答えたくない」を入れることで、性別ごとの比較に支障が出るのではないかととの質問があり、性差別問題の観点から「答えたくない」は必要である旨、述べられた。

○受付番号24-007

- ・P5.8行目「無記名調査不」の「不」を削除。
- ・P12. 動画は何に用いるか質問があり、専攻科の入学前教育やポスター発表に用いる旨、説明があった。説明文章と計画書に「報告書・質問票調査・静止画・動画等を学会発表や論文発表等に使用させていただく場合がございます」と表記。
- ・文中「質問票調査（アンケート）」の「（アンケート）」を削除。
- ・文中「報告書（プロダクト）」の「（プロダクト）」を削除。
- ・タイトルの「某」を「愛知学院大学短期大学部」に修正。
- ・タイトルの「前向き」を削除。
- ・「5年蓄積する」旨、計画書に追記。

○受付番号24-008

- ・タイトルの「IPE」を「多職種連携」に修正。
- ・文中の「目指す」を「めざす」に統一。
- ・P13.プロダクト回収 → 課題レポートに修正。
- ・撮影した静止画と動画の使用に関する記載。

○受付番号24-009

- ・タイトル「検討」を削除。
- ・P5. 同一人物に、別日で、クロスオーバー型でシャッフルして3回実施する旨、追記。
- ・採取した細胞の取り扱いについて質問があり、乾燥重量を計測したのち、廃棄する旨、述べられた。
- ・アフタが生じた場合、実験を中断する旨、明記。

○受付番号24-010

- ・タイトル「歯科衛生士を目指す学生の歯科衛生教育の効果に関する研究」に修正。
- ・文中の「目指す」を「めざす」に統一。
- ・文中の「たばこ」を「タバコ」に統一。
- ・P3. 「1つ目の目的」「2つ目の目的」を「第1の目的」「第2の目的」に修正。
- ・P4. 表題6 「研究の対象者は」を「研究対象者」に修正。
- ・P9. 文中「歯科衛生士学生」を「歯科衛生学科」に統一。
- ・P15. 問2 性別に「答えたくない」を追加。
問3 「50代以上」を「60代以上」に修正。
- ・P19. 「歯磨き粉」を「歯磨剤」に統一。
問に「歯科衛生士を目指しているか」を追加。
- ・倫理委員会申請用資料の質問票は、高校生用、保護者用、本学学生用の3種類作成する。

○受付番号24-011

- ・タイトル「検討」を「研究」に修正。
- ・P5. 5行目 内海倫也教授に修正
7行目「資料を排除する。」に修正。
- ・ベースラインを合わせるため、ブラッシングのみのグループと、洗浄器のみのグループに分けて実施する。
- ・口腔洗浄器の使用頻度（1日何回か）を明記。
- ・P6. 口腔洗浄器（商品名®）、SPSS（バージョン名）と明記。
- ・口唇閉鎖の測定について先行研究がなく、期間が短いため削除。

○受付番号24-012

- ・中村教授より、学会発表を行った際に済生会は無関係かとの質問があり、その予定である旨、述べられた。
- ・丸山教授より、ブラジル人と日本人の比較は実施するかとの質問があり、日本人の同等なデータを入手できない為、学校保健統計調査の結果等を用いて比較する予定である旨、述べられた。
- ・調査は毎年実施する予定であり追跡する旨、明記。
- ・同意書の捺印は削除しサインとする。

○受付番号24-013

- ・P3. 「愛知学院大学教養部」を「愛知学院大学 教養部 高田正義教授の「健康の化学」を受

講する～」に修正。

- ・ P10. 性別に「答えたくない」を追記。
- ・ 質問票の選択肢に「覚えていない」を追記。
- ・ 質問票は自宅に持ち帰り、保護者に聞くこととする。
- ・ タイトル及び文中の「幼少期」を「学童期」に修正。
- ・ 文中「養育者」を「保護者」に修正。
- ・ 文中 「質問調査票」を「質問票調査」に統一。

○受付番号24-014

- ・ P4. PRECEDE-PROCEED modelに年代を追記。
- ・ 文中「小学校4・6年生」を「小学校4年生と6年生」に修正。
- ・ P13. 同意撤回書を削除。
- ・ 小学校（校長宛）に対する研究承諾書、承諾撤回書を作成する。
- ・ P15. 問12「フッ素（そ）」を「フッ素（ふっそ）」に修正。
- ・ P16. 問23「歯みき粉」を「歯みがき粉」に修正。

以上の指摘があり、修正後承認としたが、研究代表者は直ちに、倫理委員会での指摘事項に対する返答と修正申請書を倫理委員会に提出し、倫理委員間での確認指導を受けることが義務付けられた。

閉会 午後9時00分
以上